

事業活動報告 NO.4

平成29年度
地域別事業報告交流会の実施結果

本協会では公益目的事業に対する理解の促進及び普及を図るため、関東を除く北海道地域、東北地域、中部地域、中国・四国・関西地域、九州地域において、加盟大学の協力を得て会場を設営し、加盟・非加盟校の大学を対象に無料で事業報告交流会を実施して事業改善に役立てています。

以下に、平成29年度の実施状況の概要を報告します。

開催日	開催地域・開催場所	参加校	内、非加盟	出席者数
平成29年12月1日	関西・中四国（関西大学）	9校	4校	24名
12月4日	九州地域（福岡大学）	11校	4校	25名
12月11日	東海地域（日本福祉大学）	9校	5校	10名
12月18日	東北地域（東北学院大学）	5校	0校	44名
12月19日	北海道地域（北海学園大学）	4校	1校	52名
計		38校（63%）	14校（37%）	155名

※ 非加盟校の出席者数は13大学1短期大学で14名（9%）

※ 出席者の構成は、教員31名（20%）、職員124名（80%）

※ アンケートの回答者は37名（24%）、内、教員11名（30%）、職員26名（70%）

地域別事業活動報告交流会のプログラム（3時間）

開会
向殿会長の挨拶 会場校の挨拶
<情報提供>
「大学教育の質向上に向けた課題とICTの活用」（井端事務局長）
<テーマ別報告>
向殿会長、井端事務局長で説明
① 教育・学修方法の改善に向けた活動
・ 私立大学教員のアクティブ・ラーニング取り組み状況
・ 分野連携アクティブ・ラーニング対話集会
・ 知識の創造を目指したICT活用教育の研究
・ 問題発見・解決型情報リテラシー教育の研究
・ 発想力・構想力を育成する産学連携による分野横断型教育の研究
② 大学連携・産学連携による教育支援等の振興・推進活動
・ 学修ポートフォリオシステムの導入・活用等の参考指針
・ 教育コンテンツの相互利用
・ インターネットによる教育利用の制度改正の状況
・ 産学連携人材ニーズ交流会
・ 教員の企業現場研修
・ 学生の社会スタディ
③ 情報環境の整備充実に向けた活動
・ 情報関係補助金の要望と文部科学省概算要求
・ 補助金活用対策
・ 情報化投資額の状況
④ 教職員の職能開発の活動
・ 教員のICT活用研究の発表・表彰
・ 学びの質向上を加速するICT活用の取り組み
・ 大学職員のICT活用能力研修
・ FDのための情報技術研究講習
・ サイバー攻撃に対する情報セキュリティの点検と対策
出席者との意見交流
閉会

アンケートの結果

1. 事業活動に対する感想 (主な感想を抜粋)

【教員】

- ① 全体の動きとしてどのような方向性をもっているのか知ることができた。もっと全学的に知らせていく必要があると思います。
- ② 執行部の方々の熱意は十分感じ取ることができた。根回しを行い参加者を増やしていくべきかと思っています。
- ③ 高度化する情報教育への対応について幅広い観点から積極的に取り組み、情報教育への重要性を認知させる重要な活動であると感じました。
- ④ ICTの効果について詳しくしることができた。時代に合わせた教育であると考えていましたが、高齢化が進み人材が減少する中でICTを活用することは社会貢献にもつながることに気づかされた。これからの時代はこのような教育法によって自主的に課題に取り組む能力を身につけた人材が増えていくことが期待されると思う。教員がこのようなシステムを運用できるのかが不安で疑問です。

【職員】

- ① 質・量ともに高レベルな活動がなされていると思います。本校も積極的に各活動に参加していきたい。
- ② 教育・学修方法の改善に向けた活動、大学連携・産学連携による教育支援等の振興・推進活動、情報環境の整備充実に向けた活動、教職員の職能開発活動の一つ一つがかなり重要な事項であり、ICTの現状を知る一助として敬服いたします。
- ③ 幅広く活動されていて、とても勉強になった。特に、情報セキュリティに関して大学は教職員個人に委ねられており、情報資産の定義も大まかな場合が多いと感じている。費用対効果の面からリスクを丁寧に説明していくことも必要と感じました。
- ④ 様々な講習会等を実施いただき、また、機会を作っていただき助かっています。情報部門としては、情報セキュリティの注意喚起など、執行部、CISOに意識を高めて行くような活動をいただけると大変助かります。
- ⑤ AI、IoT、ビッグデータなどが教育と深く関わる時代になってきたことで、これからの教育環境の変化について考えるきっかけになりました。
- ⑥ 情報教育の今後、将来に向けてモデル作成・検証など積極的な取り組みをされていて感謝いたします。

2. 交流会の運営等に関する要望・感想 (主な感想を抜粋)

【教員】

- ① 内容は多かったが、とても興味深く聞くことができた。教育をより良くするために多大な努力をされていることが理解できました。
- ② 各大学が私情協の会員になっているが、会員以外の大学にもこのような報告会は有用です。

【職員】

- ① 協会のコアな話を地域でも伺うことができ感謝します。
- ② 年間通してこれだけの運営をされていることに少なからず驚嘆します。主に関東地域による開催なので、学内手続きが予算上難しい場合がありますので、交流会は助かります。
- ③ 名古屋で実施していただき大変ありがたい。できれば、もう少し交通の便の良いところで行っていただけるとありがたい。
- ④ 東北地域の参加校は少ないが、毎年開催を希望します。
- ⑤ eポートフォリオの導入を検討しており、参考になりました。
- ⑥ ポートフォリオの情報をIR活動でどのように活用しているか知りたいです。
- ⑦ 全体的に早足なので、もう少し時間をとって説明いただきたい。ゆとりを持って実施して欲しい。
- ⑧ 内容が多いので大変と思いますが、会場の出席者によるグループワーク等を取り入れられると活性化すると思うのですが。